

平成28年度 香川県花き園芸協会（香川県）

(1) 連絡 会議	①発足経緯と目的	県内の花き生産団体が、会員相互の連絡・協調を図り、花きの生産および流通の改善、消費の拡大を推進することにより、花き園芸の発展を目指すことを目的としている。
	②構成メンバー	香川県カーネーション協会、香川県鉢物園芸協会、香川県バラ切花協会、香川県洋ラン生産者協議会、香川県花卉農業協同組合、香川県農業協同組合 ※協力団体 【市場流通】 株式会社高松花市場 【販売・デザイン】 香川県花卉商業協同組合、高松花き青年同好会、公益社団法人日本フラワーデザイナー協会香川県支部 【教育機関】 香川大学経済学部 【行政】 香川県農業生産流通課
	③開催実績	①平成28年9月～29年2月 関係者による合同会議（毎月開催） ・開催イベントの企画・運営、内容の打合せ 花き業界関係者と異業種との連携ネットワーク関係 ①平成28年9月25日 高松市商業施設との連携による花きの活用提案 ②平成28年10月29～30日 香川大学祭との連携による花きの活用提案 ③平成28年11月18～22日 香川大学にて若者対象の「いい夫婦の日」における花の活用提案 ④平成28年12月 大学内のカフェとの連携による花きの活用提案 ⑤平成28年12月21～22日 クリスマスの花きの活用提案 ⑥平成29年1月15日 若者を対象とした花きを用いたイベントの開催 ⑦平成29年1月23～2月14日 香川大学及び高松市商業施設にて「フラワーバレンタイン」花贈りPR活動

<p>(2)連携のテーマとねらい</p>	<p>テーマ名： 「若者層に花の魅力を伝えよう！」</p> <p>ねらい： 若年層をターゲットにした花の消費拡大と花のある街づくり」を目指し、新たに大学生と連携した各種取組（地域の商業施設、飲食店、香川大学学園祭と花でコラボレーションし、それらのイベントをSNSで発信すること）により、今まで花に関心の低かった若者に花き文化や花のある暮らしの素晴らしさを伝えた。</p>
<p>(3)連携の活動内容</p>	<p>花き業界関係者と大学生との連携ネットワーク関係</p> <p>①高松市商業施設との連携による花きの活用提案 平成28年9月25日、高松市商業施設である瓦町FLAGと連携し、「花と写真」をテーマにしたイベント「花*studio」を開催。県産花きを用いたフラワーウォールを作成し、その前で花束と一緒に写真を撮影、Facebook等のSNSで来場者の笑顔を発信した。総来場者数は264名、うち20代以下の若者は、男女ともに過半数を占めた。</p> <p>②香川大学祭との連携による花きの活用提案 大学祭においてブースを出店し、来場者が好みの花を選び、好みの花瓶に生けるフラワーバイキングを開催。 また、ミス・ミスターキャンパスコンテストとコラボし、県産花きを用いたステージの装飾やミスキャンエントリー学生への花の髪飾り、優勝者へ贈呈する花束をプロデュースするなど会場を多くの花で華やかに演出した。</p> <p>③香川大学食堂にて「いい夫婦の日」の新たな花の活用提案 11月22日の「いい夫婦の日」は夫婦がお互いに感謝の気持ちを花に込めて贈り合う日とされているが、子供が家族に感謝を伝える日として、学生から両親に花束を贈ることを提案し、PR資料による働きかけを通じた花贈りPR活動を実施した。</p> <p>④大学内のカフェとの連携による花きの活用提案 大学生に花をもっと身近に感じてもらうため、香川大学内のカフェにおいてテーブル飾花を行った。</p> <p>⑤クリスマスギフトとしての花きの活用提案 クリスマスに贈るギフトの提案として、花贈りPR活動を行った。学生たちがギフト用に買い求めやすいよう、大学生協においてフラワーアレンジの販売を行い59個を販売した。</p>

⑥若者を対象とした花きを用いたイベントの開催

平成29年1月15日、高松市商業施設である瓦町FLAGにおいて、「花とコンパ」をテーマとしたイベント「花コン」を開催し、20代以下の若者43名が参加した。イベントでは、5人がグループを作り、グループごとにフラワーアレンジを作成、コンテストを行ったほか、押し花を使った写真立てを作成するなど、花に触れる機会を作るとともに、新たな出会いや交流の場を提案した。

⑦「フラワーバレンタイン」花贈りPR活動

平成29年2月12日、高松市商業施設である瓦町FLAGにおいて、フラワーバレンタイン実行委員会とともに「フラワーバレンタイン」の花贈りPR活動を行った。当日は、「フラワーバレンタイン」のPRにあわせて、ブーケや鉢花を即売したほか、県産花き取扱協力店と連携した214枚のフラワーチケットの配布を行った。

また、香川大学内においては、大切な人への花贈りとして、バレンタインブーケを15個販売した。

<p>(4) スケジュール</p>	<p>①平成28年9月～29年1月 関係者による合同会議（計7回） 開催イベントの企画、運営、内容の打合せ 9/1、10/11、10/19、11/9、12/9、1/11、1/23</p> <p>②高松市商業施設との連携による花きの活用提案 日時 平成28年9月25日 場所 瓦町FLAG（ことでん瓦町駅2階コンコース）</p> <p>③香川大学祭との連携による花きの活用提案 日時 平成28年10月29～30日 場所 香川大学経済学部キャンパス内</p> <p>④香川大学にて「いい夫婦の日」における花の活用提案 日時 平成28年11月18～22日（PR活動） 場所 香川大学食堂前</p> <p>⑤大学内のカフェとの連携による花きの活用提案 日時 平成28年12月16～25日 場所 香川大学内カフェ空海</p> <p>⑥クリスマスギフトとしての花きの活用提案 日時 平成28年12月12～15日（PR活動） 場所 香川大学食堂前</p> <p>⑦若者を対象とした花きを用いたイベントの開催 日時 平成29年1月15日 場所 瓦町FLAG10階バンケットルーム</p> <p>⑧「フラワーバレンタイン」花贈りPR活動 日時 平成29年1月23日～2月14日（PR活動及び販売） 場所 瓦町FLAG及び香川大学食堂前</p>
<p>(5) 実施体制</p>	<p>香川大学経済学部生（13名）が中心となり、香川県花き園芸協会（事務局：香川県農業生産流通課）と協議しながら、各生産者団体の代表者、花市場担当者、生花店らと連携して、若者への花の魅力の発信を行うイベントなどの提案・実施した。また、イベントでは高松市の商業施設などの異業種とも連携するほか、学生がFacebook等のSNSを活用して、花のある生活について広く情報発信を行った。</p>

<p>(6) 事業実施の自己評価と今後の課題</p>	<p>学生がFacebookを用いて、定期的にイベント情報など花の魅力を情報発信し、大学内においても各種PR活動を行ったことで、20代以下の若者に対し、普段は目に留めることがなかった「花」の存在を周知することができた。また、大学生が自らイベントを企画・立案することで、同年代が参加しやすいイベントになったほか、多くの活動において20代以下の参加者が男女ともに全体の過半数を占める(花*studio: 64%、大学祭: 57%)など、若者をターゲットにした取り組みを実施することができた。また学生にとっては、香川県花き園芸協会の協力を得ながら、地域の商業施設と協議を重ねてイベントを開催することで、普段の講義やゼミとは異なる貴重な経験を積むことができたうえ、一連の取り組みを通して花に触れたことで、何よりも彼らが卒業した後も、花の愛好家・消費者となってくれると確信している。</p> <p>「フラワーバイキング」や「花コン」でのワークショップを取り入れたイベントは、「花を生けることは難しい」という固定概念を払拭し、参加者に花に触れることは楽しく、癒し効果を実感させる取り組みとなった。</p> <p>また、学生目線で提案した「花*studio」や「いい夫婦の日に学生から両親へ感謝の気持ちを込めて花を贈る活動」等、新たな花の利活用方法や記念日を異なる視点から捉えることで、新しい消費拡大の提案となった。</p> <p>半年間にわたり、花の魅力をPRし、20代以下を中心に花に触れる機会を企画してきたが、現状はまだまだ花の消費にはつながっていない。今後は、花の購入促進につながる活動(例えば新たな花き商材開発など)として、生花店・花き生産者を巻き込んだ魅力ある花き商材の開発など、販売面に対する活動を行う必要がある。</p>
----------------------------	---



花*studio



大学祭(フラワーバイキング)



大学祭(フラワーバイキング)



大学祭(ミスキャンパスの装飾)

(7) その他添付資料等

Flower Culture Flower
 ☆いい夫婦の日(11月22日)☆
 いい夫婦の日にご覧にお花を贈ろう！
 ～日頃の感謝とこれからもいい夫婦でいて欲しいという想いを込めて～

☆日時：11月18,21,22日(金,月,火)11:00～15:00
 ☆場所：食堂入口付近に
 ブースを設置します！

ブースには見本の
ブーケも置いているの
でぜひ来てください！

Facebook ページ

協力団体：香川県香川県花き園芸協会/花の里(株)香川県花き園芸協会/花の里(株)香川県花き園芸協会/花の里(株)香川県花き園芸協会/花の里(株)香川県花き園芸協会

「いい夫婦の日」PRチラシ

「花コン」で
友達を作ろう！ FCF
 テーマは、花×コンパ！

わたしたちは、こんな団体！
 こんにちは！香川大学経済学部 向(シヤン)ゼミです。
 私たちは、Flower・Culture・Futureというプロジェクト名のもと、香川県花き園芸協会とコラボして、「若い人たちにもっとお花の魅力を知ってほしい！」という思いから活動を始めた。今年が初めてのイベントで「花コンパ」を開催！花に集まる人から普段お花に触れない人まで、どんな方でも気軽に参加してください！お待ちしております！

こんなことがしたい！
 ・ワークショップ
 ①チーム対抗フラワーアレンジメント選手権
 必得し花を使ったアクセサリー作り
 (自身の作品をお持ち帰りいただけます)
 ・ゲームコンパ
 美味しいお菓子が食べられます

開催日時・場所・料金・対象
 2017年1月15日(日)
 午後2時～5時(1時半受付開始)
 五町Flag 10階 ハンケットルームにて開催！
 料金 お1人様 ¥1000
 対象 高校生から30代の方(年齢)100名様!!
 応募期間：2016年12月17日～
 (規定の応募数に達し次第終了します)

応募方法・お問い合わせ
 こちらのHPにてご応募ください
 URL: <https://goo.gl/forms/N5nuA0TH5pgXY2>
 香川大学FCFのfacebookのリンクからも飛べます。
 (代金は当日支払いとなります。)
 お問い合わせ先: MAIL: 13a369@gmail.com kagawa-u.ac.jp TEL: 090-7781-4222

協力団体：香川県/香川県花き園芸協会(株)高松花市場/香川県花き園芸協会/五町Flag/香川大学経済学部

「花コン」PRチラシ



「花コン」(左: フラワーアレンジメント、右: 写真たて作り)



「フラワーバレンタイン」(左: PRチラシ、右: PR活動)